

# 就職活動応援特集

## 学識者に聞く

# 水業界と学生をつなぐ視点

**■土木系学生の進路**  
日本大学生産工学部 土木系学生は就職希望の学生数は約1000人ほどです。そのうち、おおむね半分の学生は土木系に就職します。残りの就職先はコンサルと公務員にそれぞれ15%程度、プラントメーカー等の民間企業に約10%程度です。実態を見てみると、就職割合は年度によって変動しますが、基本的に土木系は就職率が高い傾向があります。就職希望の学生数は約1000人ほどです。そのうち、おおむね半分の学生は土木系に就職します。残りの就職先はコンサルと公務員にそれぞれ15%程度、プラントメーカー等の民間企業に約10%程度です。実態を見てみると、就職割合は年度によって変動しますが、基本的に土木系は就職率が高い傾向があります。



日本大学生産工学部土木工学科教授  
森田 弘昭氏



近畿大学経営学部教授  
浦上 拓也氏

**■文系学部における関心の高まり**  
近畿大学経営学部 文系学部は就職活動の準備が手早く進められる傾向があります。就職希望の学生数は約1000人ほどです。そのうち、おおむね半分の学生は土木系に就職します。残りの就職先はコンサルと公務員にそれぞれ15%程度、プラントメーカー等の民間企業に約10%程度です。実態を見てみると、就職割合は年度によって変動しますが、基本的に土木系は就職率が高い傾向があります。

自治備が求職者を絞る傾向があります。就職希望の学生数は約1000人ほどです。そのうち、おおむね半分の学生は土木系に就職します。残りの就職先はコンサルと公務員にそれぞれ15%程度、プラントメーカー等の民間企業に約10%程度です。実態を見てみると、就職割合は年度によって変動しますが、基本的に土木系は就職率が高い傾向があります。

効率的な業務運営のため  
水業界は、これまで普及が広がらなかったが、近年ではIT技術の進歩により、業務の効率化が進んでいます。特に、データ分析やAIの活用が注目されています。これにより、従来の業務プロセスを刷新し、より迅速かつ正確な業務遂行が可能になっています。

# 水業界の産官学の連携を

あるのではないかと。水業界は、これまで普及が広がらなかったが、近年ではIT技術の進歩により、業務の効率化が進んでいます。特に、データ分析やAIの活用が注目されています。これにより、従来の業務プロセスを刷新し、より迅速かつ正確な業務遂行が可能になっています。

術のハイテク化に驚き、興味を持っています。自分ももっと学ばないと、現場でついていけなくなるのではないかという不安を抱えています。産官学の連携を通じて、最新の技術や知識を学びたいという声は多く聞かれます。

大学の四つの大学に在籍する学生に協力してもらいました。産官学の連携を通じて、最新の技術や知識を学びたいという声は多く聞かれます。産官学の連携を通じて、最新の技術や知識を学びたいという声は多く聞かれます。

産官学の連携を通じて、最新の技術や知識を学びたいという声は多く聞かれます。産官学の連携を通じて、最新の技術や知識を学びたいという声は多く聞かれます。産官学の連携を通じて、最新の技術や知識を学びたいという声は多く聞かれます。

世界は、もっとよくなる

# GET BETTER

上下水道事業に新しいソリューションを  
ヴェオリアとともに

ヴェオリア・ジェネックス株式会社  
〒108-0022 東京都港区海岸3-20-20 ヨコソレーンポータータワー  
www.veolia.jp

Resourcing the world

環境技術で世界に貢献する  
TSK 月島機械

## すべては未来の子供たちのために

おいしい水が飲める。家に明かりがつく。大地の恵みを育む。私たちは水インフラをとおして、美しい地球環境を守り、人々が安心して暮らせるまちづくりを支えています。持続可能な世界を次の世代につなぐ月島機械。

www.tsk-g.co.jp